

3月定例会最終日 国保税引上げ、水道料金引上げ等で反対討論



米原市民報

日本共産党米原市議員
山脇正孝 Tel.52-1093
日本共産党米原市議員
藤田正雄 Tel.55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

3月定例会最終日の22日、2024年度予算等の議案について討論と採決が行われました。賛否が分かれた議案は次のとおりです。また執行部より8件の追加議案と議会より2件の追加議案（一般会計予算付帯決議ほか）が提出されました。

賛否が分かれた議案

最終日、賛否が分かれた議案は議案8号国保特別会計予算、議案11号水道事業会計予算、議案22号国保税条例の一部改正、議案31号工場誘致条例の一部改正と一般会計予算に対する付帯決議です。

日本共産党米原市議団は、国保事業特別会計と国保税条例改正について山脇議員が反対討論を行い、水道事業会計予算と工場誘致条例について藤田議員が反対討論を行いました。

国保条例の一部改正と工場誘致条例の一部改正について天翔クラブの磯谷議員が賛成討論を行いました。

一般会計予算についての付帯決議は、近江鉄道関係負担金等約2千5百万円に關するもので賛成多数で可決しました。米原市議団は付帯決議に賛成しました。

山脇議員の反対討論

加害の態は「私をない」

今回の予算については、第1に国民健康保険加入者の低い所得水準から考えれば、国保税の値上げはかなりの負担を加入者に強いっている。

第2に「支払えるかどうか」の視点が国や自治体から欠落ないし軽視されている。国民健康保険は、必要な医療費等を加入者に割り振る仕組みとなっていて、加入者の負担能力や生活実態を把握し、負担できる保険料額が課せられるといった制度にはなっていない。

第3に国庫負担の削減により、国民健康保険の構造

的矛盾が広がった。全国知事会、全国市町村会など地方団体は、加入者の所得が低い国民健康保険が、他の医療保険よりも保険料が高く、負担が限界になっていくことを国民健康保険の構造問題だとし、これを解決するために公費投入、国庫負担を増やして国民健康保険税を引き下げ、これを国に要望し続けている。市と国・県への公費負担増大を引き続き求めていくことが大切だ。

「上げな」構造的な改善を

国保税引上げの条例には第1に高すぎる保険税をさらに引き上げる内容となっている。国民健康保険の加入者は低所得者が多く、これ以上の保険税負担増を行うべきではない。

第2には県が主導する保険料水準の統一化が行われれば、市レベルで保険料を抑制することもできなくなる。抑制することもできなくなる。抑制することもできなくなる。

議員名	会派名	第8号令和6年度国保特別会計予算	第11号令和6年度水道事業会計予算	議案22号国保税条例の一部改正	議案31号工場誘致条例の一部改正
山脇正孝	日本共産党市議団	×	×	×	×
藤田正雄	日本共産党市議団	×	×	×	×
山口久志	天翔クラブ	欠席	欠席	欠席	欠席
鹿取和幸	天翔クラブ	○	○	○	○
磯谷晃	天翔クラブ	○	○	○	○
矢野邦昭	天翔クラブ	議長	議長	議長	議長
今中力松	天翔クラブ	○	○	○	○
中川松雄	天翔クラブ	○	○	○	○
鏑田明	天翔クラブ	○	○	○	○
中川雅史	政策研究会マイバラ	○	○	○	○
堀江一三	政策研究会マイバラ	○	○	○	○
山本克巳	政策研究会マイバラ	○	○	○	○
吉田周一郎	政策研究会マイバラ	○	○	○	○
振角大祐	無会派	○	○	○	×
細野正行	無会派（公明党）	○	○	○	○
結果		可決	可決	可決	可決